

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711(通話料無料) (郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	日本経済新聞

株式に関する手続き

単元未満株式の買増・買取、住所変更などの各種手続きについて

原則として、株主さまが口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)において承ることとなっております。当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

単元未満株式の買増・買取制度について

当社では、1単元(100株)未満の株式をご所有の株主さまに対し、ご所有の単元未満株式とあわせて1単元となる数の株式を当社からご購入いただく「単元未満株式買増制度」、ご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく「単元未満株式買取制度」を実施しております。

特別口座に登録された株式に関する各種お手続きについて

当社株主名簿管理人である、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

特別口座について

証券会社等の口座に入庫されていない株券につきましては、当社が開設した「特別口座」において管理されています。「特別口座」では譲与・譲渡のお手続きができませんので、売買するには証券会社に同一名義の口座を開設し、株式振替を行うお手続きが必要となります。

未受領の配当金のお支払いについて

三菱UFJ信託銀行本支店においてお取り扱いいたします。

ホームページでもIR情報を公開しています

幅広いIR関連情報を、当社ホームページの「株主・投資家の皆様へ」で公開しています。決算短信や有価証券報告書などの適時開示資料をはじめ、決算説明会資料や統合報告書などを掲載しています。

また当社では、株主さまからのご意見・ご要望もお受けしています。ご意見・ご要望がございましたら、電話やハガキ、またはe-メール(ir@alfresa.com)でお気軽にお寄せください。当報告書に関するご意見もお待ちしています。

<https://www.alfresa.com/ir/>



「統合報告書 2020」

アルフレッサ ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部
〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目1番3号 大手センタービル23階
TEL:03-5219-5102 FAX:03-5219-5103



アルフレッサ ホールディングス株式会社

株主のみなさまへ

2021年3月期 報告書

(2020年4月～2021年3月)

証券コード 2784

Fresh life for all.

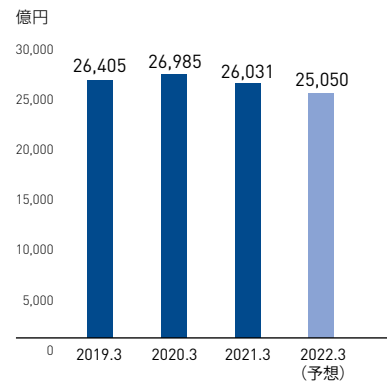
すべての人に、いきいきとした生活を。



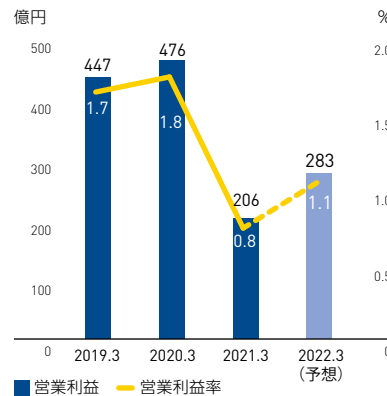
連結財務ハイライト

(注) 医薬品等製造事業の企業結合(2019年3月1日)の取得原価配分に関する暫定的な会計処理を確定したため、2019年3月期財務諸表の数値を遡及修正しています。

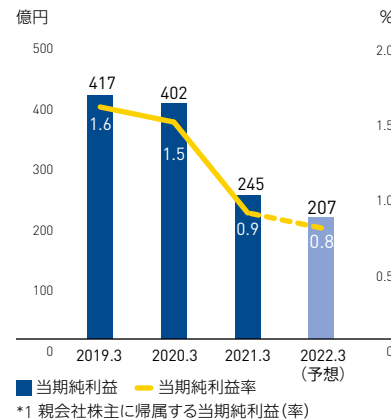
売上高



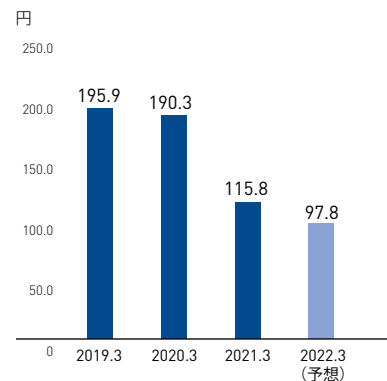
営業利益・営業利益率



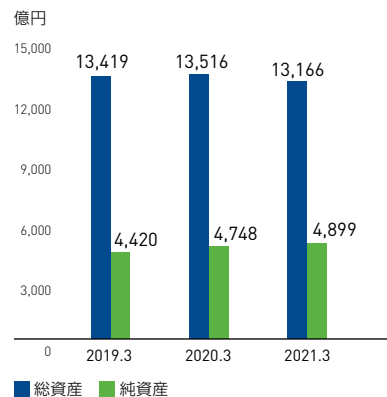
当期純利益・当期純利益率^{*1}



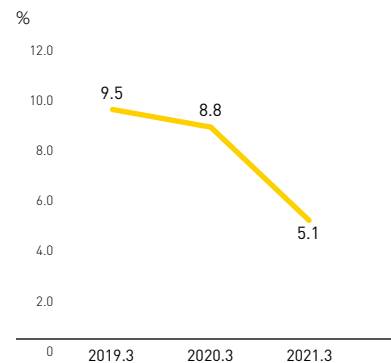
1株当たり当期純利益(EPS)



総資産・純資産



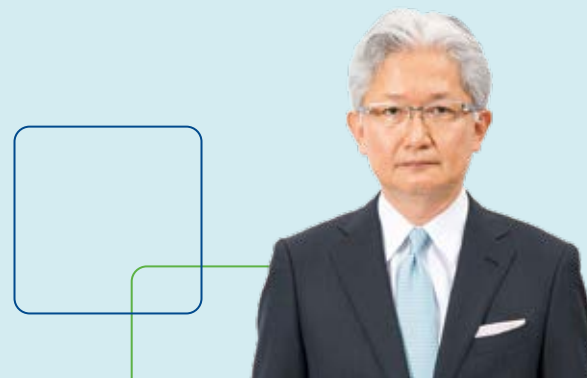
ROE(自己資本当期純利益率)



「将来見通し」に関する注意事項

当社が開示する情報の中には、当社の将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、こうした事項には一定のリスクや不確実性などが含まれています。様々な環境変化等により、実際の結果がこれら見通しと必ずしも一致するものではないことを予めご了承ください。

TOP MESSAGE



代表取締役社長

荒川隆昭

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年12月、当社の連結子会社であるアルフレッサ(株)は、独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)を発注者とする医療用医薬品の入札における独占禁止法違反容疑により、東京地方検察庁から起訴されました。株主のみなさまに多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。グループ役職員一丸となって法令等の遵守徹底に一層取り組み、早期の信頼回復に努めてまいります。

社会全体に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症の拡大は未だ予断を許しません。当社では、患者様の受診抑制、医療機関への営業活動の制限、インバウンド需要の減少などの影響が出ており、依然として感染状況に左右されやすい環境下にあります。一方で、国内でもワクチン接種が始まりました。当社では、ワクチンの配送、抗原検査キットの製造販売をはじめ、検査試薬や検査キットの供給に関する一部の県との協定締結など、感染予防を支援しております。

上記の影響および2020年4月の薬価改定等により、当社の業績は全事業セグメントにおいて減収減益となり、2021年

3月期の連結業績は、売上高2兆6,031億円(前期比3.5%減)、営業利益206億円(同56.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益245億円(同39.2%減)となりました。なお、配当は期初の予定通り年間配当53円といたしました。

この環境下、本年4月、2件の子会社間合併を行いました。セルフメディケーション卸売事業では、アルフレッサヘルスケア(株)が(株)茂木薬品商会と合併いたしました。医療関連事業では、アポロメディカルホールディングス(株)が(株)日本アポック、(株)中日ファーマシーと合併し、社名をアポクリート(株)に変更して新たなスタートを切りました。本合併を通じて、経営基盤の強化とさらなる経営資源の有効活用により企業価値を高めてまいります。

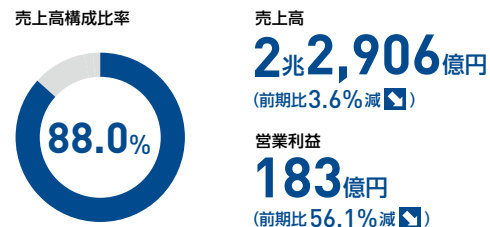
困難の多い中ではありますが、ガバナンスの強化に加え、環境や社会における課題解決にも積極的に取り組み、グループの健全な成長とサステナブルな社会の実現を目指してまいります。

今後とも、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事業別業績

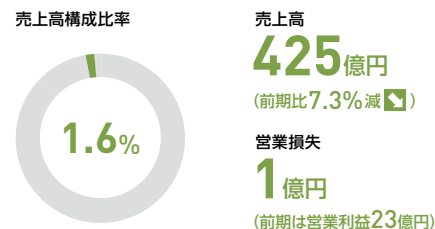
連結売上高 **2兆6,031億円** (前期比3.5%減)

医療用医薬品等卸売事業



薬価改定の影響、および新型コロナウイルス感染拡大の影響などによる市場のマイナス成長ならびに価格競争の激化などにより、売上高2兆2,906億円(前期比3.6%減)、営業利益183億円(前期比56.1%減)となりました。

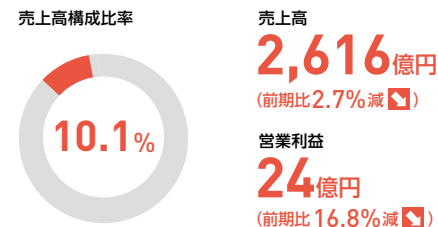
医薬品等製造事業



新型コロナウイルス感染拡大に伴う患者様の受診抑制や手術件数の減少などにより、売上高425億円(前期比7.3%減)、営業損失1億円(前期は営業利益23億円)となりました。

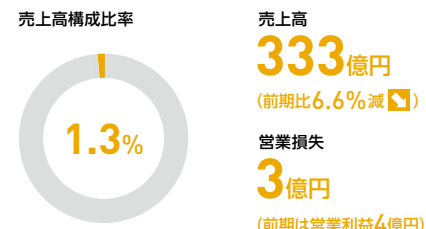
連結営業利益 **206億円** (前期比56.6%減)

セルフメディケーション卸売事業



新型コロナウイルス感染拡大に伴い上期を中心に感染予防関連商品が伸長した一方で、インバウンド需要が大幅減少したことにより、売上高2,616億円(前期比2.7%減)、営業利益24億円(前期比16.8%減)となりました。

医療関連事業



薬価改定の影響、および新型コロナウイルス感染拡大に伴う患者様の受診抑制による処方箋枚数の減少などにより、売上高333億円(前期比6.6%減)、営業損失3億円(前期は営業利益4億円)となりました。

事業トピックス

事業の拡充と発展

「静岡物流センター」稼働

2021年5月、アルフレッサ(株)の「静岡物流センター」が稼働しました。交通の要所である静岡県藤枝市に位置し、静岡県全域と愛知県の一部をカバーする最新鋭の物流拠点です。厳格な温度管理などが求められるGDPガイドライン*1に準拠しており、RFID*2タグを使用したトレーサビリティや庫内作業の負荷を軽減するロボットなどの設備を導入し、また再生医療等製品の保管・輸送体制も整えています。さらに、免震構造と72時間稼働する大型非常用電源により、災害時でも持続可能な物流センターとなっています。

*1 医薬品の適正流通(GDP)ガイドライン:
2018年12月に厚生労働省より示された、医薬品の流通過程における品質保証を目的とした基本的な指針。GDPIは、Good Distribution Practiceの略。

*2 RFID (Radio Frequency IDentification):
情報を埋め込んだRFタグから、電磁界や電波などを用いた近距離の無線通信によって情報をやりとりするもの。



超低温保管・輸送設備の全国展開

2021年1月、アルフレッサ(株)が、埼玉県、愛知県、大阪府にある主要物流センター3か所に再生医療等製品に対応した専用保管庫を設置することを発表しました。保管庫には、マイナス150℃対応の液体窒素を用いた貯蔵タンク、マイナス80℃対応の超低温フリーザー、在庫管理用システムなどの設備が導入されます。

2022年3月期に、グループの主要な物流センター6か所に同様の設備を新たに設置する計画です。再生医療等製品を安心・安全に保管・輸送できる全国流通ネットワークを構築していきます。

製品ラインナップの拡充

2021年2月、アルフレッサ ファーマ(株)が、小野薬品工業(株)からキネダック錠、第一三共(株)から同社が日本において製造販売している長期収載品11製品19品目の製造販売承認を譲り受けることを発表しました。キネダック錠は、2021年4月からアルフレッサ ファーマ(株)が製造販売および情報提供活動を行っています。第一三共(株)の長期収載品は、2021年12月から承継を開始する予定です。今後も、製品ラインナップの拡充による医薬品等製造事業の強化を図ります。

事業拡大に向けた取り組み

個別化医療支援プラットフォームの普及推進

2020年11月、アルフレッサ(株)が、特殊医薬品のサプライチェーン最適化を目指し、PHC(株)および富士通Japan(株)と共同開発した個別化医療支援プラットフォーム「NOVUMN(ノヴァム)」のパイロット運用を開始することを発表しました。

また、2021年3月には、アルフレッサ(株)を含む「NOVUMN」サービスを利用する医薬品卸売企業22社が「個別化医療・医薬品トレーサビリティ協議会」を設立しました。同社は同協議会を通じて参加企業と共に「NOVUMN」の普及活動を進めていきます。

再生医療ベンチャーとの資本提携

2020年11月、アルフレッサ(株)は、慢性心不全を対象とした再生医療等製品を開発する(株)メトセラと資本提携しました。同社が開発し治験の準備を進めている「MTC001」は、専用のカテーテルを用いて心臓内に投与されるため開胸手術と比べて低侵襲であり、繰り返し投与することが可能です。さらに、他の治療法に比べ低コストになることが期待されています。アルフレッサ(株)は、「MTC001」の製品化を支援し、また治験期間中における輸送の受託および上市後の国内流通に関して優先交渉権を取得しています。

新型コロナウイルス感染症関連情報

2021年3月、アルフレッサ ファーマ(株)は、新型コロナウイルス抗原迅速検査キット「アルソニック® COVID-19 Ag」を発売しました。この検査キットは、免疫クロマト法を用いて試料滴下後5分で判定することができ、新型コロナウイルス感染症の診断補助に使用されます。



新型コロナウイルス
抗原迅速検査キット
「アルソニック® COVID-19 Ag」

またアルフレッサグループでは、地域の新型コロナウイルス検査体制整備の支援も行っています。明祥(株)は、2020年10月、福井県と協定を締結し、検査キットの調達と県内の医療機関への優先供給に協力しています。ティーエスアルフレッサ(株)も2021年3月に広島県と協定を締結し、抗原検査試薬などの常時保管と県指定の場所への迅速な供給に協力しています。

「おきなわSDGsパートナー」に登録されました

2021年2月、(株)琉薬は、沖縄県が県民に向けたSDGsの普及活動を行う企業・団体を登録する「おきなわSDGsパートナー」に選ばれました。

同社は、主に医療と健康の分野で地域社会に貢献しており、2016年6月には沖縄県と「認知症高齢者等見守り活動事業に関する協定」を締結し、認知症高齢者などの安全確認や行方不明者の早期発見・保護に向けた見守り・SOSネットワークに参画しています。同社は、今回の登録を通じてさらにSDGsの取り組みを推進していきます。

(株)琉薬によるSDGsへの取り組みの詳細については、同社ホームページをご覧ください。

<https://www.ryuyaku.co.jp/company.php#a07>



オンラインで行われた「おきなわSDGsパートナー」登録式
右：沖縄県知事 玉城デニー 様
左：(株)琉薬 代表取締役社長(当時) 稲嶺侃

「健康経営優良法人2021」に認定されました

経済産業省および日本健康会議が主催する健康経営優良法人認定制度は、地域の健康課題に即した取り組みや、健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している企業などを顕彰する制度です。

アルフレッサ(株)が2020年から2年連続して大規模法人部門で認定されたほか、アルフレッサ メディカルサービス(株)が大規模法人部門で、アルフレッサ ファインケミカル(株)が中小規模法人部門で「健康経営優良法人2021」に認定されました。

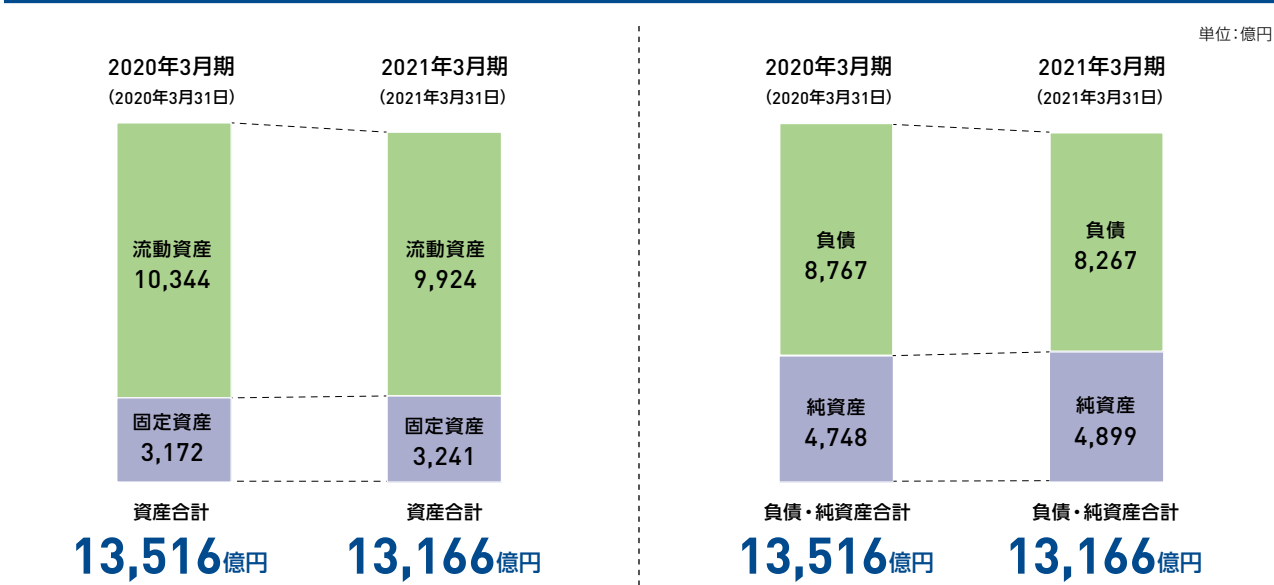
上記3社は、今後も健康経営に取り組むことで従業員の健康と安全な職場づくりを推進していきます。





連結財務諸表（概要）

連結貸借対照表



POINT	資産
資産は2020年3月期末と比較して、349億円の減少となりました。	
流動資産：△419億円	
現金・預金・有価証券	△402億円
受取手形・売掛金	△30億円
たな卸資産	△8億円
未収入金	+23億円
固定資産：+69億円	
有形固定資産	+67億円
無形固定資産	△1億円
投資その他資産	+3億円

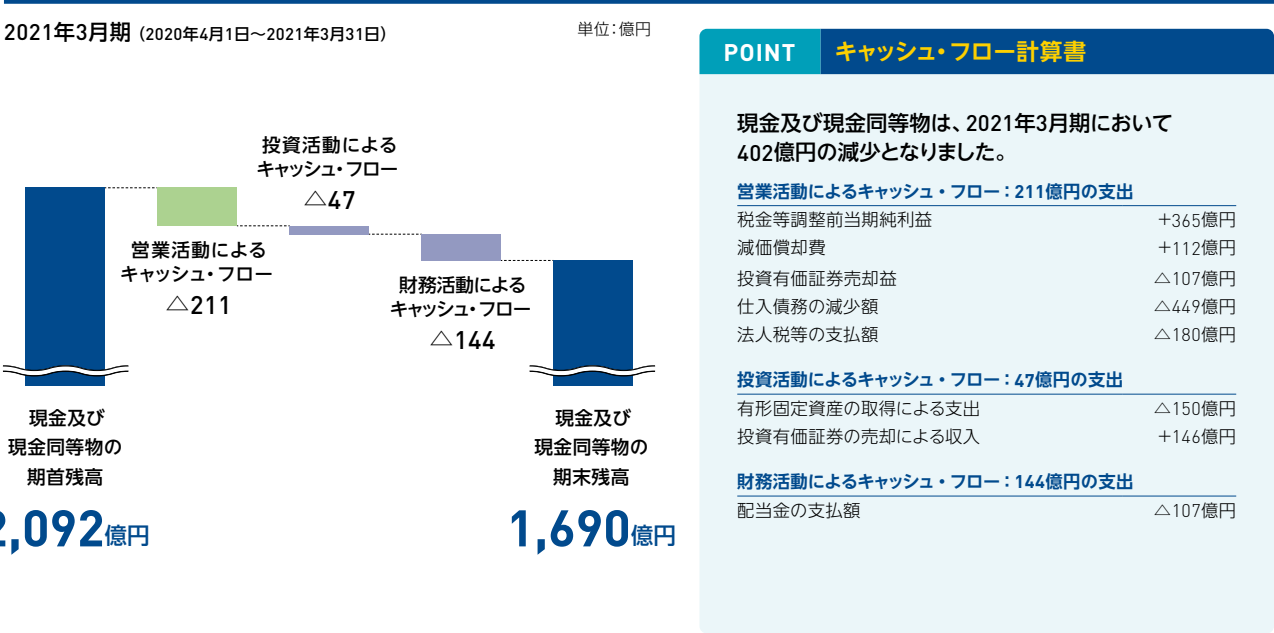
POINT	負債・純資産
負債は2020年3月期末と比較して、500億円の減少となりました。	
流動負債：△530億円	
支払手形・買掛金	△448億円
未払法人税等	△66億円
賞与引当金	△12億円
固定負債：+30億円	
純資産は2020年3月期末と比較して、150億円の増加となり、自己資本比率は37.2%となりました。	
純資産：+150億円	
利益剰余金	+137億円
その他有価証券評価差額金	+10億円
退職給付に係る調整累計額	+15億円

連結損益計算書および業績予想

				単位: 百万円
科目	2020年3月期 (2019年4月1日～ 2020年3月31日)	2021年3月期 (2020年4月1日～ 2021年3月31日)	増減額	2022年3月期予想*2
売上高	2,698,511	2,603,169	△95,341	2,505,000
売上総利益	207,122	175,536	△31,585	187,500
営業利益	47,645	20,672	△26,973	28,300
経常利益	57,170	31,918	△25,251	31,700
当期純利益*1	40,273	24,501	△15,772	20,700

*1 親会社株主に帰属する当期純利益
*2 2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等の適用および一部営業外収益の売上高への表示変更を行っております。

連結キャッシュ・フロー計算書



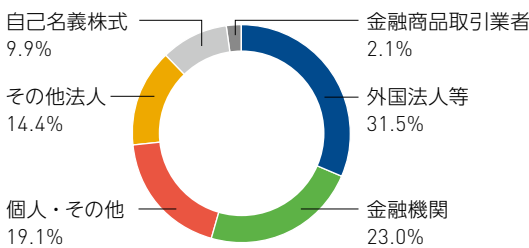
株式の状況

発行可能株式総数	540,000,000株
発行済株式総数	235,017,600株
株主数	11,276名

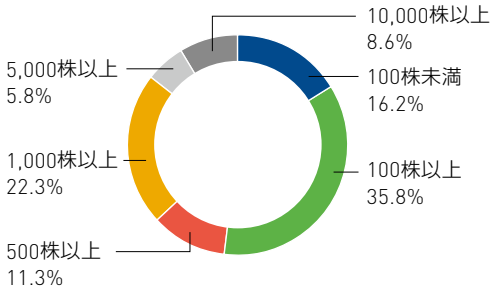
大株主

順位	氏名または名称	所有株式数 (千株)	議決権比率 (%)
1	アルフレッサ ホールディングス株式会社	23,345	—
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	14,845	7.0
3	株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	8,357	3.9
4	アルフレッサ ホールディングス社員持株会	5,547	2.6
5	NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	4,569	2.2
6	みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 第一三共口再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	3,908	1.8
7	野村信託銀行株式会社 (福神家信託口)	3,800	1.8
8	NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	3,765	1.8
9	STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	3,489	1.6
10	エーザイ株式会社	3,452	1.6

所有者別株式分布状況



所有株式数別株主分布状況



会社名	アルフレッサ ホールディングス株式会社 (Alfresa Holdings Corporation)
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目1番3号
従業員数	12,045名 (連結)
設立年月日	2003年9月29日
事業の内容	医薬品、医療用検査試薬、医療機器・用具の卸販売、製造販売、輸出入等ならびに調剤薬局の経営とこれらに附帯する事業を行う子会社の管理等
資本金	18,454百万円

グループ会社 (2021年6月25日現在)

医療用医薬品等卸売事業

- アルフレッサ株式会社
- 四国アルフレッサ株式会社
- ティーエスアルフレッサ株式会社
- 明祥株式会社
- 株式会社琉葉
- 東北アルフレッサ株式会社
- アルフレッサ メディカルサービス株式会社
- アルフレッサ篠原化学株式会社

セルフメディケーション卸売事業

- アルフレッサ ヘルスケア株式会社

取締役および監査役 (2021年6月25日現在)

取締役会長	久保 泰三
代表取締役社長	荒川 隆治
取締役副社長	泉 康樹
取締役専務執行役員	岸田 誠一
取締役	勝木 尚
取締役	島田 浩一
取締役	福神 雄介
取締役 (社外取締役)	八剣 洋一郎
取締役 (社外取締役)	原 大
取締役 (社外取締役)	木下 学
取締役 (社外取締役)	竹内 淑恵
常勤監査役	桑山 賢治
常勤監査役	尾崎 正和
監査役 (社外監査役)	神垣 清水
監査役 (社外監査役)	加藤 善孝
監査役 (社外監査役)	伊東 卓

医薬品等製造事業

- アルフレッサ ファーマ株式会社
- 青島耐絲克医材有限公司
- アルフレッサ ファインケミカル株式会社
- サンノーバ株式会社

医療関連事業

- アポクリート株式会社

情報システムの運用・保守および開発事業

- アルフレッサ システム株式会社

IRメール配信サービスのご案内

IRニュースのメール配信サービスを開始しました。決算などの適時開示情報、株主総会情報、統合報告書や報告書「株主のみなさまへ」などのIR資料が当社ホームページに掲載された際、ご登録いただいたメールアドレスにお知らせしています。ぜひご利用ください。

<https://www.alfresa.com/ir/mail/>

